

公認スポーツクライミングコーチ2
資格概要

2019年4月1日現在

主催		公益財団法人日本スポーツ協会 公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会	
養成目的		都道府県レベルにおいて、年齢・技術レベルに応じた実技指導にあたり、共にクライミング教室・競技会など企画・立案・運営に参画できる実行能力を有する指導者を養成する。	
役割		都道府県レベルにおいて、スポーツクライミング・ボルダリングの技術向上・発展・普及・指導員の育成に努め、事業推進の中心的役割を果たす。国民体育大会の選手指導および監督となる。	
養成講習会に係る内容	受講条件		
	受講条件		
	受講科目	共通科目	共通科目Ⅱ(135h)
		専門科目	スポーツクライミングコーチ2専門科目(40h)※別紙カリキュラム表参照
	受講料	共通科目	共通科目Ⅱ:16000円(税抜)※別途リファレンスブック代:3000円(税抜)
		専門科目	競技団体によって別途定める
		スタートコーチ	円()
	実施方法	共通科目	別に定める共通科目実施要領に基づき日本スポーツ協会が実施する
		専門科目	<p>■講習会 カリキュラム(40時間)に基づき、都道府県山岳連盟(協会)を主管として集合講習会と通信講習(レポート)により開催する。実際の実施計画については都道府県連盟(協会)と都道府県体育協会とで相談の上、JSPOとJMSCAの承認を得て実施する。</p> <p>■検定試験 JMSCA指導委員会が作成したものを参考に各都道府県の実情に合わせ作成・出題し、筆記試験、レポート評価、技能検定の総合判定とする。</p> <p>■審査 合格者の判定は筆記試験、レポート評価、技能検定の総合判定結果を基に、JMSCA指導委員会で審査の上、原則として満点の6割以上を合格とする。</p> <p>■免除要件</p>
	登録に係る内容	登録料(4年間)	
基本登録料:10,000円			
資格別登録料: 円			
更新登録要件	初期登録手数料(初回登録時のみ):3,000円		
	資格登録有効期限の6か月までに、最低1回は、JMSCAが定める研修会またはJSPO(都道府県体育協会が実施する(認める)研修を含む)が実施する研修を受けなければならない。		
特記事項			

公認スポーツクライミングコーチ2

2019年4月1日現在

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
① 基礎理論	①	クライミングの基礎、指導者制度	2.00 h	1.00 h	3.00 h
	②	クライミング(人工壁・自然壁)の技術・安全・用具	4.00 h	2.00 h	6.00 h
	③	医学 (ストレッチ・スポーツ外傷・ドーピング防止)	3.00 h	0.00 h	3.00 h
	④	法律 (指導者の法的責任)	1.00 h	0.00 h	1.00 h
	⑤	セッティング・グレード	1.00 h	0.00 h	1.00 h
	⑥	競技	2.00 h	1.00 h	3.00 h
	小 計		13.00 h	4.00 h	17.00 h
② 実技・指導実習	①	用具	2.00 h	3.00 h	5.00 h
	②	クライミング	5.00 h	3.00 h	8.00 h
	③	確保	3.00 h	0.00 h	3.00 h
	④	セッティング	1.00 h	0.00 h	1.00 h
	⑤	競技	1.00 h	0.00 h	1.00 h
	⑥	自然壁の技術	5.00 h	0.00 h	5.00 h
	小 計		17.00 h	6.00 h	23.00 h
			30.00 h	10.00 h	40.00 h